

# リチウムイオン電池セパレータフィルム厚み計

## 微多孔性セパレータフィルム厚み測定 多層フィルム、塗工剤厚み測定

リチウムイオン電池材料のセパレータフィルム(微多孔性フィルム)や塗工剤の厚みをリアルタイムで計測し、品質向上、材料費低減を行います。

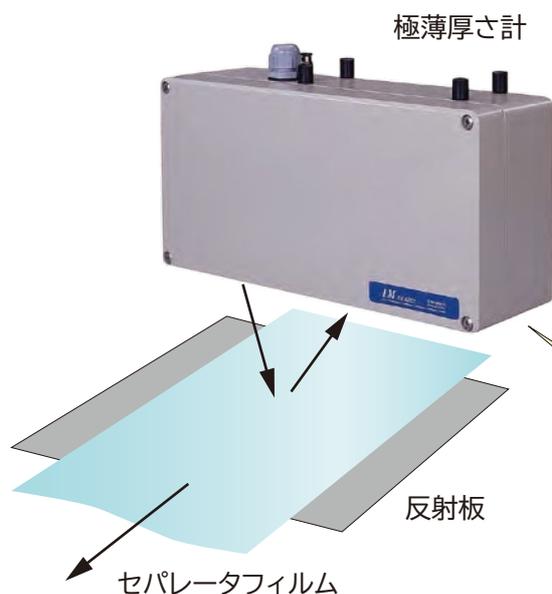
### [導入効果]

- 微多孔性セパレータフィルムの厚みを均一に管理し品質向上実現
- 多層フィルム、塗工剤の厚みをリアルタイムで管理し、品質安定、材料低減実現

### [商品の特長]

- 極薄フィルムの厚みを計測する専用厚さ計(偏光仕様)
- 塗工剤中の溶剤やその他の成分など最大4成分測定
- オンライン対応
  - ・非接触、高速応答(28msec)
  - ・周囲温度0~40℃(オプションMax80℃)
  - 耐振動、高湿度対応

### ■アプリケーション例



非接触・オンライン測定!

極薄厚さ計 IRMTシリーズ



赤外線多成分計 IRMAシリーズ

反射ファイバー式

ミラー式



O形トラバース



赤外成分測定  
・厚み  
・水分  
・残留溶剤  
・その他成分測定

薄膜測定時の光干渉を除外するP偏光タイプ

## ■形式

### ●検出器

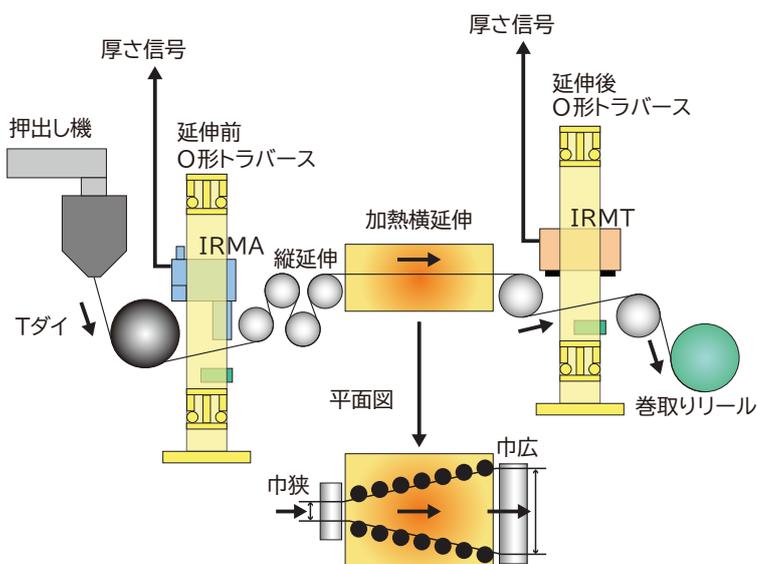


### ●設定表示器

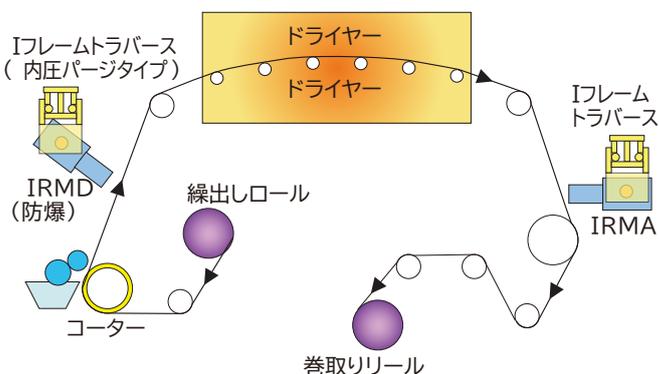


## ■関連アプリケーション例

フィルム延伸前後厚み測定例



フィルム上塗工剤厚さ・残留成分測定例



※この資料の記載内容は2018年7月現在のものです。

**CHINO**

株式会社 **チノ**

<https://www.chino.co.jp>

QA2018-019\_01

## ■一般仕様

### ●検出器

測定方式：赤外線吸収、P偏光方式  
光源：タングステン電球  
測定径：約12×20mm  
出力信号：アナログ信号：4～20mA DC、  
出力範囲の±0.2% 負荷抵抗500Ω以下  
通信インターフェイス：RS-485(MODBUS)

出力更新周期：28ms  
演算機能：2色、3色比率演算、重回帰演算  
検量線本数：99本  
検量線：1～3次式、重回帰演算 検量線補正機能あり  
使用温度範囲：0～40℃(35℃以上は空冷用エア必要、  
ただしエアは計装用ドライエアで30℃以下)

電源：24V DC  
(標準付属の電源ユニット IR-WEPより供給、  
電源ユニット100-240VAC、50/60Hz)

消費電力最大：30VA  
質量：約7kg  
外形寸法：W320×H180×D100mm  
取付方法：ボルト吊り下げ方式(M8ボルト×4本)

### ●設定表示器

入力信号：RS-485  
出力信号：アナログ出力：4～20mA DC、3出力  
出力1・2…負荷抵抗600Ω以下  
出力3 …負荷抵抗400Ω以下  
通信出力：RS-232C(標準)、RS-422Aまたは  
RS-485(オプション) 1種指定

表示：測定値表示(LED5桁)、検出器番号、  
成分番号、検量線番号、パラメータ設定

使用温度範囲：0～50℃  
電源：100-240VAC、50/60Hz  
消費電力：最大20VA  
質量：約0.6kg